たかひこ通信

【今月の短歌】

選挙終えホットひと息
テレビ見る　日本の行く末思い巡らす

部内資料　たかひこ通信　135号
2022年7月
池田町大字池田3089-4
薄井孝彦　Tel・Fax 0261-62-5093
mail：peace-ikeda@peach.plala.or.jp
http://web-ariakesan.com/

7月臨時議会が7月8日行われました。「令和４年度一般会計補正予算議案（第3号）」と「町道登波離橋線 道路災害復旧工事請負契約の締結議案」の２議案を審査し、いずれも全議員の賛成て可決しました。その概要をお知らせします。

◎ 令和４年度一般会計補正予算（第3号）　　**補正額　3,509万円**
国の地方創生臨時交付金を財源にコロナ感染防止につながる各種事業を予算化した。

≪補正予算の目玉事業≫

○小学校の電子黒板22台（池小10台、会染小12台）の購入　　1,718万円

○総合体育館の柔剣道場への「空間除菌脱臭機」の設置　555万円

○小中学校の衛生用備品購入　　217万円
・換気基準を知るCO_2濃度モニター58台（池小19台、会染小20台、高瀬中19台）購入
・空気清浄機16台（池小2台、会染小2台、高瀬中12台）購入
・保健室ベッド用パーテーション購入

○町営バス（明科線、松川線、安曇野線）への空気清浄機の設置（各2基）　　139万円

○町内社会福祉施設（高姫、白樺の家、高瀬荘、ライフなど）への灯油価格高騰支援　123万円

○町内社会福祉施設へのコロナ感染対策衛生用品（ガウン、キャップなど）配布　163万円

○図書館でのDVD・CDなど視聴覚資料整備　100万円

◎「町道登波離橋線 道路災害復旧工事請負契約」の締結議案
（町条例により5,000万円以上の工事は議会議決が必要となる）
・9社による指名競争入札
・契約金額　　6,435万円　（予定価格　6,712万円）



【写真】講演する「鍵屋 一」氏

≪感想≫今回の講演で指定避難所以外に避難した方への支援の重要性を知りました。町の取り組みを聞いていきたいと思います。

県町村議会議員研修会に参加しました。

7月14日、松本市キッセイ文化ホールにて県町村議会議員研修会が開かれました。防災・減災対策について跡見学園女子大学教授の鍵屋一氏は次のように述べました。

○コロナ禍での新しい避難様式として「在宅避難」の重要性が増した。その際、「在宅避難者」が情報と物資を受け取る仕組みを創ること。

○町には指定避難所以外に避難した方（特に要配慮者）への支援計画の作成及び「支えあいセンター」の早期開設（震災発生後3日以内）が求められる。

○2021年5月の福祉避難所ガイドラインの改正により高齢者・障がい者などの個別避難計画で、福祉避難所との事前マッチングができた方は福祉避難所へ直接避難できる。また、福祉避難所は受け入れ者を限定したことを公示する。